

審議等経過及び結果

1 個別ヒアリングの結果について

発言者	発言内容
会長	<p>令和5年9月14日に3名の委員で個別ヒアリングを実施した。</p> <p>ヒアリングを行った施策は、「周南市犯罪被害者等支援計画の策定」「鹿野観光交流拠点施設整備構想の策定」である。</p> <p>「周南市犯罪被害者等支援計画の策定」は必須の施策であり、委員から多くの質問が提出されたため選択した。「鹿野観光交流拠点施設整備構想の策定」は任意の施策であり、令和4年度にも説明会を実施しているうえ、委員から質問もあったため選択した。</p> <p>【資料9をもとに説明】</p> <p>ヒアリングを実施することで、担当課から市民参画の方法を選択した理由や実施した感想を聴取することができた。ヒアリングの実施に関して質問等はあるか。</p>
【質問等なし】	
会長	<p>今回ヒアリングを行った施策以外にも委員から質問の提出があった。</p> <p>事務局から説明をしてほしい。</p>
事務局	<p>【資料10をもとに説明】</p> <p>質問等はあるか。</p>
【質問等なし】	

3 グループワークによる意見交換

発言者	発言内容
会長	<p>これからグループワークを行う。</p> <p>まずは、必須の施策の評価について各グループで協議をしてほしい。</p>
【2つのグループによる協議】	
会長	<p>両グループから出された意見を共有したい。事務局から説明を。</p>
事務局	<p>評価が不適當であるという意見は無かったが、審議会等において、その審議会の設置の目的によって公募委員を求めるのか、専門家の意見を求めるのかを整理する必要があるのではないかという意見が出た。</p> <p>評価が不適當であるという意見は無かったが、公募委員が20%未満になったり、非公開とする審議会等が、資料7で「×」とならないような工夫ができないかという意見が出た。</p>
会長	<p>各委員による整理の時間とする。</p> <p>メモをしたり評価シートを記入したりしてほしい。</p>
【各委員による整理】	
会長	<p>次に、任意の施策の評価について各グループで協議をしてほしい。</p>
【2つのグループによる協議】	
会長	<p>両グループから出された意見を共有したい。事務局から説明を。</p>
事務局	<p>評価が不適當であるという意見は無かったが、委員の公募が20%以上でなかったり、公募しても応募が少なかったりする場合には、審議会等以外の市民</p>

	<p>参画の方法を検討しても良いのではないかという意見が出た。</p> <p>評価が不適當であるというような意見は無かった。専門的な知識や経験を基にした意見を受けることを想定した審議会等は、公募を行わないことができるが、担当課がそのように判断した場合であっても公募した方が良いものもあるのではないかという意見が出た。</p>
会長	<p>市民参画の方法として審議会等を実施すると、どうしても公募の有無が関わってくるので、高度な知識を有する専門家だけを集め委員会等を開き、審議会等ではなくその他の方法の市民参画とすることはできないか。</p>
事務局	<p>設置する審議会等の目的が専門的な意見を求めること等である場合に、公募しないことが判断されることになる。条例上、審議会等が市民参画の方法として規定されている以上、公募しないことを前提とした審議会に類似した委員会等をその他の方法とすることは難しい。</p>
会長	<p>各委員による整理の時間とする。</p> <p>メモをしたり評価シートを記入したりしてほしい。</p>
【各委員による整理】	
会長	<p>次に、審議会等の委員の公募について各グループで協議してほしい。</p>
【2つのグループによる協議】	
会長	<p>両グループから出された意見を共有したい。事務局から説明を。</p>
事務局	<p>審議会等によって公募しない場合があるのはやむを得ないのではないかと、という意見が出た。しかしながら、公募した審議会等において応募が少ない場合は、審議会等以外の市民参画の方法を検討することも必要なのではないかと、という意見が出た。</p> <p>地域性を有することを理由に公募を行わない審議会等であっても、その他の地域の人でも関与できるものがあるのではないかと、という意見が出た。</p> <p>審議会の設置目的が多様な意見を求めるためのものなのか、高度な専門的な意見を求めるためのものなのか、市としてどのような理由で審議会等を市民参画の方法として選択したのか説明できるようにする必要があるという意見が出た。</p> <p>専門的な意見を受けることを理由に公募を行わない審議会等であっても、専門家はバイアスがかかることもあるので公募を行う方が良いのではないかと、という意見が出た。</p> <p>公募しても応募が無い場合は、審議会等のことを身近に感じ、興味が持てるような募集のかけ方をする必要があるのではないかと、という意見が出た。</p> <p>公募にあたり、年齢層に偏りが無いようにすることで議論の多様性が生まれるのではないかと、そのために、学生からも募集を行った方が良いのではないかと、という意見が出た。</p>
会長	<p>最後に、その他市民参画の推進等について各グループで協議してほしい。</p>
【2つのグループによる協議】	
会長	<p>両グループから出された意見を共有したい。事務局から説明を。</p>
事務局	<p>市民参画を実施するにあたり、多様な意見を求めるのか、専門的な意見を求めるのか、どのような視点で市民参画を進めていくのか改めて確認する必要があるという意見が出た。</p>

	<p>審議会等を開催するにあたり、出席委員が半数以上である必要があるのであれば、日程調整に工夫をする必要があるという意見が出た。</p> <p>市民参画の推進と市民の声を聞く課が実施している広聴事業は深い繋がりがあることから、広聴事業としてどのような意見があり、どのような検討状況なのかなどを分かりやすく数値で示していくと良いのではないかと意見が出た。</p>
会長	<p>各委員による整理の時間とする。</p> <p>メモをしたり評価シートを記入したりしてほしい。</p>
【各委員による整理】	

4 その他

発言者	発言内容
会長	評価シートの提出について、事務局から説明をしてほしい。
事務局	令和5年11月15日までに事務局に提出をしてほしい。
会長	<p>次回の会議では、答申書の案を提示し審議する予定としている。</p> <p>答申書の案について、各委員から提出される評価シートを参考に会長と副会長で作成してよろしいか。</p>
【異議なし】	